

【校長室の窓】 R 3 年 4 月

## 川棚高校創立80周年メモリアルイヤーを迎えて

川棚高等学校長 畑野 公昭

校舎が桜に彩られる例年とは異なり、勢い盛んな葉桜と色とりどりにほころび始めた躑躅の花が始業式・入学式に向かう生徒を迎えるスタートとなりました。新たに82名の新入生を迎え、計275名の生徒が学び舎をともにします。

本年は、本校創立80周年を迎えるメモリアルイヤーとなります。生徒が考案したスローガン「飛躍～小さな積み重ねを大きな一歩に」を、年間を通し、様々な行事や一人ひとりの取組で生かしていきたいと考えています。このスローガンには、「1枚1枚の花びらを集め、一輪の大きな花を咲かせよう」というイメージのもと「生徒一人ひとりの小さな積み重ねを、団結して川棚高校の大きな未来につなげよう」という思いが込められ、はじめの「飛躍」という言葉に「さらなる高みと発展を目指し、生徒一人ひとりが大きな夢と目標に向かって大きく羽ばたいていく」という意味が持たせられています。川高の伝統の上に、生徒全員が協力して川高の大きな未来につながるような一歩を踏み出そうという強い気概が感じられるスローガンを頼もしく思います。

80周年記念行事としては、記念体育祭、記念文化祭、記念講演会などの催し物の他、生徒の心のよすがとなるような環境の整備などを進める予定です。この周年行事で、生徒の創造力が遺憾なく発揮され、生徒自身も学校も取り巻く地域やOBも元気になるような取組にしていきたいと考えていますので、ぜひ皆様の応援をいただけると幸いです。

始業式、入学式では、以下のような話をしました。

「皆さんは、この1年、それぞれ胸に秘めた目標を持っていると思います。ぜひその目標の実現に向けて精一杯の努力をしてください。ただ目標は仮の天井です。そこが限界ではありません。その上には澄んだ青空のように、無限の可能性が広がっています。皆さんには、大きな志、『鴻鵠の志』をもって、その青空に羽ばたいていってほしいと願っています。イギリスのサッカーチームの監督を務めたビル・ジャンクリーは『空を目指せば、あなたは天井には届くだろう。天井を目指せば、あなたは床にとどまるだろう』という言葉を残しています。ぜひ皆さんが無限の可能性に挑み、この川高で大きく成長することを期待しています。」

令和3年度が、80周年行事をもとに学校全体の活性化を図り、互いの絆と学び深め、無限の可能性の追究に向かう川棚高校を目指していきたいと考えています。また、来年高校入学を控える多くの中学生の皆さんが、本校で学びをともにしたいと思えるように、情報の発信や魅力ある学校づくりに努めます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。